



株式会社カプコン
(東証・大証一部:9697)

2010年3月期
第1四半期決算概況

目次

	ページ
決算ハイライト	2 ~ 5
連結業績	2
セグメント別業績	3
財務状況	4
トピック	5
個別事業の概況	6 ~ 10
コンシューマ用ゲームソフト事業	6~7
アミューズメント施設運営事業	8
業務用機器販売事業	9
コンテンツエキスパンション事業	10
2010年3月期 業績予想	11

決算ハイライト

連結業績

- ・2010年3月期第1四半期決算は、前年同期に対して売上高、営業利益、経常利益で上回り、堅調に推移

(単位:百万円)	2008年度 第1四半期	2009年度 第1四半期	前年同期比
・売上高	16,352	19,497	+19.2%
・営業利益	2,978	3,664	+23.0%
(営業利益率)	18.2%	18.8%	+0.6%
・経常利益	4,024	4,117	+2.3%
・四半期純利益	2,382	2,230	-6.4%
・一株当たり四半期純利益	38円96銭	36円08銭	-7.4%

決算ハイライト

セグメント別業績

- ・ コンシューマ用ゲームソフト事業で前期発売の『バイオハザード5』が続伸し、業績を牽引
- ・ 業務用機器販売およびコンテンツエキスパンション事業では新規発売機種のないや販売苦戦により、赤字を計上

(単位:百万円)		2008年度 第1四半期	2009年度 第1四半期	前年同期比
コンシューマ用 ゲームソフト事業	売上高	10,406	14,148	+36.0%
	営業利益	3,556	4,711	+32.5%
アミューズメント施設 運営事業	売上高	3,128	2,926	-6.5%
	営業利益	-73	114	-
業務用機器販売事業	売上高	1,010	313	-69.0%
	営業利益	-245	-168	-
コンテンツ エキスパンション事業	売上高	1,097	1,474	+34.4%
	営業利益	279	-65	-
その他事業	売上高	710	635	-10.6%
	営業利益	302	239	-20.9%

財務状況

- ・貸借対照表における主要な変動理由
(括弧内は対2009年3月期本決算対比)

資産の部

(単位:百万円)

・受取手形および売掛金	7,125	(-20,769)
-------------	-------	-----------

・前期発売の大型タイトルの売掛金を回収

負債の部

(単位:百万円)

・支払手形および買掛金	3,656	(-6,026)
-------------	-------	----------

・前期発売タイトルに係る仕入代金の支払い

トピック (2009年4月～7月)

- ・『バイオハザード5』(PS3、Xbox 360)の出荷本数が全世界で500万本を達成
前期440万本、今期リピート60万本を販売
シリーズにおける最高出荷本数を記録
- ・『モンスターハンター3(トライ)』(Wii)の初回出荷100万本が確定
サードパーティのWii向けタイトルとしては初の国内ミリオン達成
シリーズ累計販売本数は1,000万本を突破
- ・『Dark Void』(PS3、Xbox 360、PC)の発売日を変更
他社大型タイトルとの競合を回避し、発売日を延期
北米・欧州とも第4四半期に発売予定

個別事業の概況

コンシューマ用ゲームソフト事業 1

- ・第1四半期は前期発売タイトルのリピートが続伸し、堅調に推移
『バイオハザード5』を中心とした収益性の高い大型タイトルが利益貢献

第1四半期 累計出荷本数 410万本（前年同期 376万本）

内訳	日本	170万本		
	北米	120万本	他社タイトル	20万本
	欧州	110万本	旧作・廉価版	250万本
	アジア	10万本		

第1四半期 期中販売タイトル 実績

	ハード	地域	実績	通期計画
バイオハザード5 (リピート販売)	PS3,X360	全世界	60万本	80万本
モンスターハンターポータブル 2nd G (海外版およびベスト版を含む)	PSP	全世界	60万本	非開示
バイオニック コマンドー	PS3,X360	全世界	55万本	非公開

個別事業の概況

コンシューマ用ゲームソフト事業 2

- ・通期計画については、今後発売予定の大型タイトル群の販売動向に依存
 - ・『モンスターハンター3(トライ)』は国内で100万本突破、海外は今期発売予定
 - ・『Dark Void』は他社競合を鑑み、発売を第4四半期へ延期

通期 主要販売タイトル 計画

	ハード	地域	発売日	通期計画
モンスターハンター3(トライ)	Wii	全世界	日本 8/1 北米・欧州 今期予定	200万本
Dark Void	PS3,X360,PC	北米・欧州	第4四半期	200万本
ロスト プラネット 2	PS3,X360,PC	全世界	今期予定	270万本

個別事業の概況

アミューズメント施設運営事業

- ・第1四半期は引き続き厳しい営業状況が継続し、売上高は前年同期比で減少
固定費の削減に努め、営業利益では黒字を維持

第1四半期 既存店売上 対前年比

第1四半期	86%
通期計画	93%

第1四半期 出店・退店状況

	出店数	退店数	合計店舗数
2009年3月末時点	-	-	40
第1四半期 実績	0	0	40
2010年3月期 通期計画	0	1	39

- ・通期計画に関しては、現時点では据え置き

業務用機器販売事業

- ・第1四半期は発売タイトルの不在により経費が先行し、赤字を計上(計画通り)
- ・第3四半期に主力タイトルを発売予定
 - ・メダルゲーム機『マリオパーティ ふしぎのコロコロキャッチャー』を2009年秋に発売予定
 - ・通期計画は現時点で変更せず
- ・株式会社バンダイナムコゲームスとのアミューズメント事業における協業
 - ・メダルゲーム機の販売を委託し、販売台数を最大化
 - ・両社コンテンツを活用した新機種開発を含め、今後更なる協力体制を検討

コンテンツエキスパンション事業

- ・第1四半期は、ほぼ計画通りに推移
 - ・パチンコ&パチスロ事業では、パチスロ機『ヴァンパイア』を出荷（稼働は7月）
1,100台を販売し、計画に対しては軟調に推移
 - ・モバイルコンテンツ事業は、国内・海外ともにほぼ計画通り
 - ・第1四半期 売上比率 P&S事業:モバイルコンテンツ事業 = 4 : 6
- ・現時点で通期計画に関しては見直しを変更せず
 - ・パチンコ&パチスロ事業 下期タイトルの販売計画については、現在精査中
 - ・モバイルコンテンツ事業 現時点では修正検討すべき事象無し

2010年3月期 業績予想

2010年3月期 業績予想

(単位:百万円)	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	一株当たり 当期純利益
2010年3月期 第1四半期業績	19,497	3,664	4,117	2,230	36円08銭
2010年3月期 第2四半期累計業績予想	43,200	4,400	4,300	2,300	37円20銭
2010年3月期 業績予想	95,000	15,500	14,700	8,500	137円48銭
前期比 増減	+3.4%	+6.0%	+6.5%	+5.4%	+5.0%

・第2四半期累計業績予想、通期業績予想ともに変更せず

第2四半期累計業績予想...第1四半期業績は好調に推移するものの、

『Dark Void』の下期への発売日変更により据置き

通期業績予想...コンシューマ用ゲームソフト事業における下期大型タイトルおよびコンテンツ

エキスパンション事業におけるパチスロ機の販売動向によるため、現時点では据置き

将来の見通しに関する注意事項

この資料に記載されている経営戦略、計画や見通しなどは、過去の事実を除いて将来の予測であり、現時点において入手可能な情報や合理的判断の根拠とする一定の前提条件に基づいており、実際の業績等は今後の様々な要因によって、これら見通しとは大きく変動する場合があります。

また、当社を含め当業界は、ユーザーニーズの多様化など、市場環境の変化によっては業績が大きく振れる可能性があります。

業績等の変動要因としては、売上高の過半数を占める家庭用ゲームソフトのヒットの有無や販売本数の多寡、家庭用ゲームソフト開発の進捗状況、家庭用ゲーム機の普及動向、海外市場の売上状況、株価、為替動向、他社との開発、販売、業務提携、市場環境の変化などが挙げられます。

また、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。